

福よせ雛とは

「福よせ雛」とは、雛人形のリサイクルプロジェクトです。

人形供養に出され捨てられてゆく雛人形の多くはまだ美しい人形ばかり。持ち主様の事情でやむをえず手放されてゆく雛人形たちがもう一度何かの役に立てる場を作ろうと始まったプロジェクトです。

人間と同じような日常生活を送る様子を雛たちがユニークに表現します。

ある真夜中のこと— 館内から雛人形たちの話し声が聞こえてきました。

「ああ、私たちも年をとったわね！」

「お役目をおえて隠居しましたが、まだまだ働けますわ。」

「福よせ雛って知ってるかい？隠居になった俺たちみたいなのが、みんなに笑顔と福を呼ぶ「福よせ雛」となって、人や施設や地域をつなぐキューピッド役になるってさ！」

「俺たちも、もう一花咲かせようじゃないか」

「やりましょう！」

雛たちの活躍を
見に来てね。



歴博福よせ雛

安城の三河万歳コーナー

歴史博物館で開催される毎年恒例の「三河万歳『新春招福の初舞』」の公演の様子をおもしろおかしく表現します。

丸碧コーナー

企画展「一汁三菜」で紹介されている丸碧(碧海郡購買販売組合)。丸碧が当時おこなっていた鶏卵の出荷作業を雛たちが再現します。

伊能大図コーナー

江戸時代の測量家・伊能忠敬が手掛けた日本地図「大日本沿海輿地全図」の複製パネル(中部地方)を紹介します。



安城市歴史博物館 イベント

◆ 企画展「一汁三菜 —江戸から昭和の食文化—」

期 間 1月20日(土)～3月18日(日)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 館 日 月曜日(2月12日は開館)
観 覧 料 無料

江戸時代後期から昭和30年代までの食べ物の変化が分かる記録や書籍、そして食べ物に使用した道具などを通して安城の食を展示します。



◆ 記念講演会「食からみた近代の暮らし—安城市域を中心に—」

日 時 2月17日(土)14:00～ 講 師 高部淑子氏(日本福祉大学知多半島総合研究所教授)

◆ 歴博講座「日本デンマーク時代の食」

日 時 1月27日(土)14:00～ 講 師 三島一信(本館学芸員)

安祥文化のさと

安城市歴史博物館

Anjo city Museum of History

〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地
【TEL】0566-77-6655 【FAX】0566-77-6600
【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)
【URL】<http://ansyobunka.jp/>

安城市歴史博物館



交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
 - JR東海道本線安城駅よりあんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
 - JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- ※無料駐車場(250台収容)あります。

あんくるバス(1安祥線)川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:30	11:03	12:37	14:52
名鉄南安城駅(発)	9:34	11:07	12:42	14:56
歴史博物館(着)	9:41	11:11	12:47	14:59

